

令和8年度 学校経営理念及び経営方針

平戸市立平戸中学校長 原田 誠

1 学校経営理念

学校は、教育基本法に定められた教育の目的である「**人格の完成**」を目指す場です。そのために学校は、「どのような目標に向かって人を育てるのか」「どのような人を育てるのか」という到達目標を具体的に示し、教職員はその実現に向けて、生徒に道筋を示していくことが求められます。教育は生涯にわたって続くものですが、その中でも**中学校段階は、人格形成において極めて重要な時期**です。したがって、この時期の教育に携わる教職員の使命は非常に大きいものがあります。

本校は、教職員がその使命を自覚し、一丸となって生徒を育てる学校、すなわち「**チームとして機能する学校**」を目指します。あわせて、生徒も教職員も「**夢を語り、夢を追う学校**」、そして地域に信頼され、地域に貢献できる学校を実現することを、学校経営の基本とします。

その実現のために、教職員には次の姿が求められます。

- ・専門性を高めるために学び続ける存在であること【**続ける**】
- ・人生の先輩として夢を持ち、それを語れる存在であること
- ・組織の一員として仲間とのコミュニケーションを大切にし、協働できる存在であること【**支え合う**】
- ・地域の一員として、地域に貢献できる存在であること

また、「夢を語り、夢を追う」ためには、**学校が安心・安全な場**であることが前提です。教職員は常に生徒の言動に目を向け、生徒一人一人の心の声に耳を傾ける姿勢が必要です。「**いじめのない学校づくり**」を徹底し、**生徒・保護者から信頼される学校**を築いていきます。一人一人の力には限りがあります。だからこそ、教職員個々の力とチームとしての力を生かし、生徒と教職員が「共に学び、共に成長する」学校を目指します。そして、優しさと希望に満ちた、「**笑顔あふれる学校づくり**」【**笑顔**】を推進していきます。

2 学校教育目標

「**夢を語り、夢を追う生徒の育成**」

3 学校経営基本方針

学校教育目標の達成に向けて、学校・家庭・地域社会がそれぞれの役割を果たしながら連携し、次代を担う生徒を育てていきます。あわせて、校訓である「**創造・敬愛・錬磨**」の精神を育み、心豊かな生徒の育成に取り組みます。

そのため、特に次の5点を重視します。

- ・相手を思いやる心を育て、人と人との温かな関係づくりを大切にし、生徒同士、生徒と教師、教師同士の信頼関係を築きます。
- ・自分の言葉で考えを表現し、自分の判断で選択し、自分の信念で行動できる生徒を育てるため、言語活動を充実させた教育を推進します。
- ・いじめや不登校のない、規律ある安心・安全で落ち着いた教育環境を整えます。
- ・確かな学力の定着を図るとともに、規範意識や職業観など、社会人としての基礎を育成します。
- ・家庭・地域に開かれ、地域に貢献できる学校づくりを進めます。

4 学校経営の視点

(1) 学校は、生徒の学力と発達を保障する場です。

生徒が「生きる力」を身に付けられるよう、**基礎的・基本的な学力の定着と向上**を図ります。また、支援を必要とする生徒や学力に課題のある生徒も含め、すべての生徒が意欲的に学べる授業づくりを行います。一人一人を大切にし、長所を伸ばし、やる気を引き出す教育を推進します。

(2) 危機管理は重要な課題です。

教職員は常に危機管理意識を持ち、最悪の事態を想定した準備と対応を行います。生徒理解を基盤として人間関係を把握し、問題の早期発見・早期対応に努め、**いじめの根絶、不登校ゼロ**を目指します。

(3) 学校は組織として機能する場です。

教育目標の達成に向け、教職員が協力しながら**組織的・継続的に教育活動**を行います。そのために、「**報告・連絡・相談**」を徹底し、**共通理解と共通実践**を図ります。最終的な責任は校長が担いますが、すべての教職員が役割を果たすことが重要です。

(4) 学校づくりの基盤は学級経営です。

学級は生徒にとって最も身近な生活の場であり、**担任の役割は極めて重要**です。同時に、すべての教職員がすべての生徒に関わる存在であることを自覚し、**全教職員で生徒を育てる体制**を築きます。

(5) 教職員は生徒の手本です。

教職員の言動や姿勢は、そのまま生徒に影響を与えます。形式的な言葉以上に、日々の姿そのものが教育となることを自覚し、**人権意識**を高め、自らの在り方を常に見つめ直していきます。

(6) 学校は地域の財産であり、地域の中心です。

生徒は家庭・地域の宝であり、その教育に責任を持つことが教職員の使命です。地域との連携を大切にし、「**誇りに思われる学校**」「**地域に貢献する学校**」を目指します。

(7) 働き方改革と働きがいの向上に取り組みます。

業務の見直しや効率化を進め、教職員が健康で意欲的に働ける環境を整えることは、教育の質の向上につながります。また、職員室が互いに意見を交わし、尊重し合い、支え合う場となるよう努め、「**笑顔あふれる職員室**」を実現していきます。

○ 生徒・教職員共通テーマ

「笑顔」「続ける」「支え合う」

◎ 令和8年度 生徒重点テーマ

克己心(こつきしん)～自分に負けない心～

生徒が、自分の気持ちや欲望をコントロールする力を身に付けることを目指します。